

# 建屋内RO循環設備の漏えい対策の実施 及び運転の再開について

2017年2月23日

TEPCO

東京電力ホールディングス株式会社

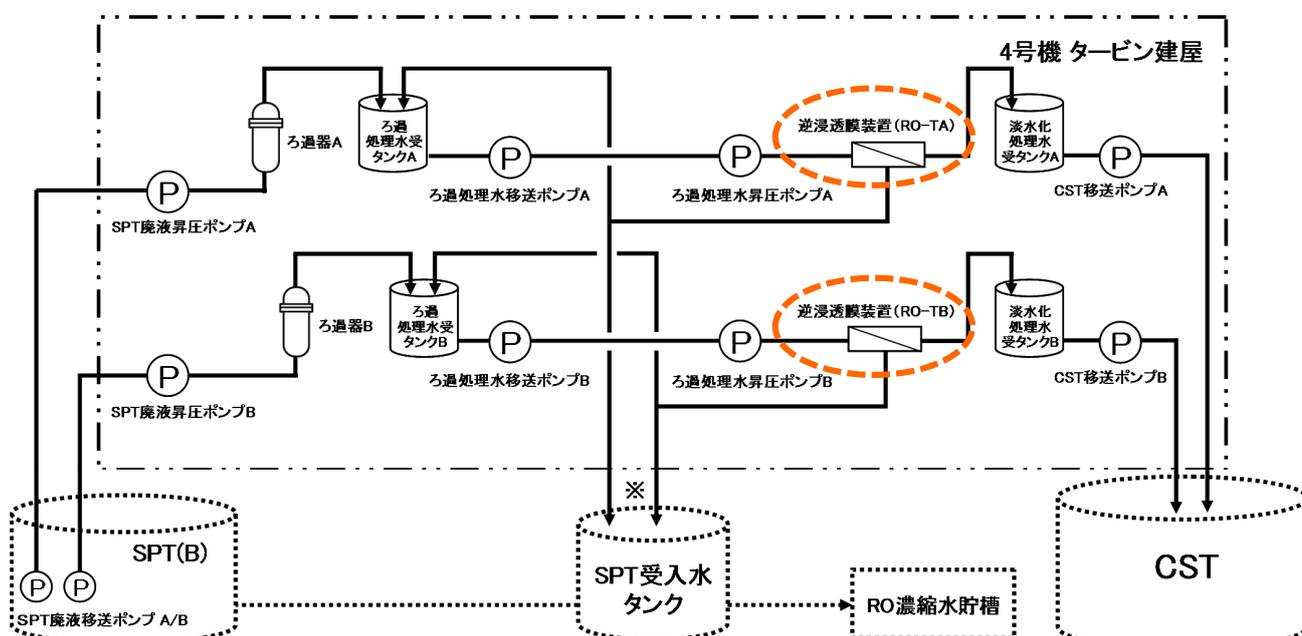
©Tokyo Electric Power Company Holdings, Inc. All Rights Reserved.

## 1. 事象概要

TEPCO

建屋内RO循環設備ろ過器(A)の開放点検のため(B系)に切替中に漏えいが確認された。

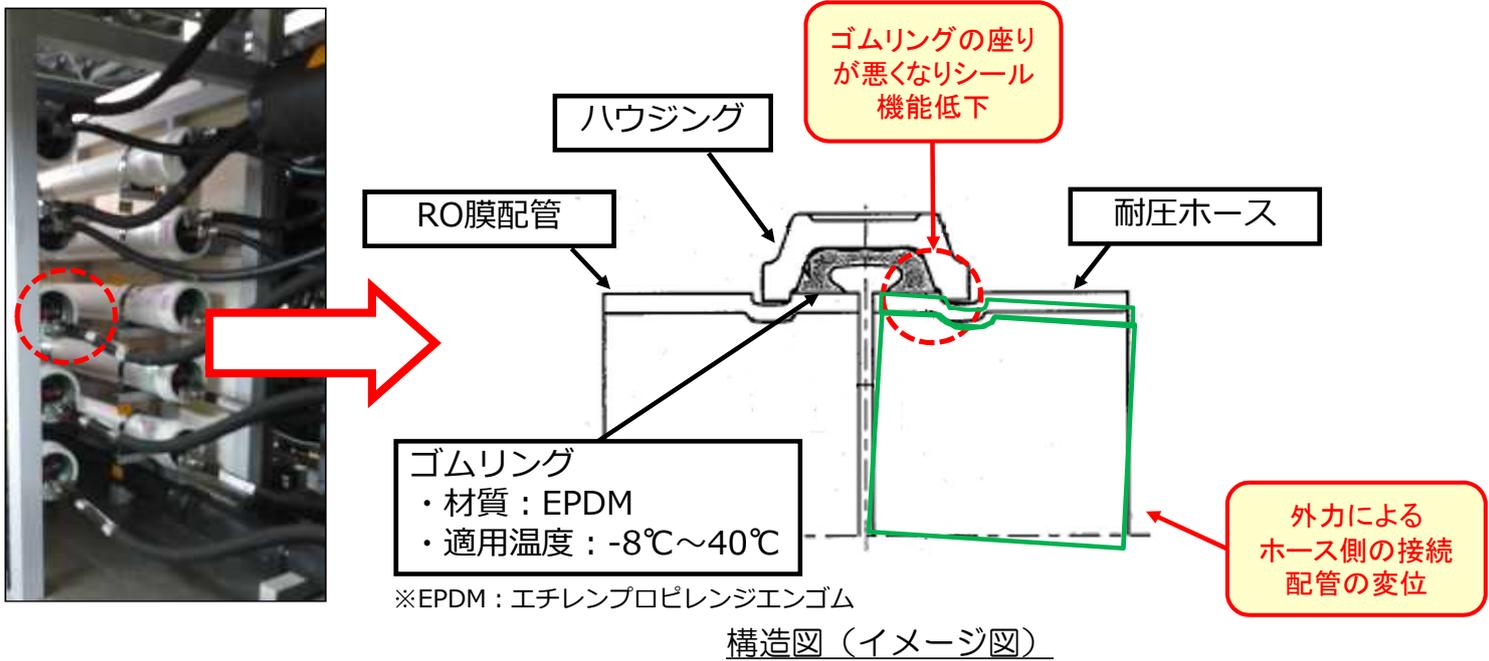
- 日時：2016年12月14日11時13分頃（B系） 2016年12月14日15時31分頃（A系）
- 場所：4号機タービン建屋2階
- 漏えい・にじみ箇所：建屋内RO循環設備ROユニットジョイント部（A系及びB系）
- 漏えい量：（B系）堰内に約1L（1m×1m×1mm）※サーベイ結果：バックグラウンドと同等



©Tokyo Electric Power Company Holdings, Inc. All Rights Reserved.

無断複製・転載禁止 東京電力ホールディングス株式会社

- ゴムリングの座りが悪くなり、漏えいが発生したと推定。
- 耐圧ホースのレイアウト上、ジョイント部に外力が加わる可能性があり、ホース側に接続しているSUS配管が変位し、ゴムリングのシール機能が低下したことが要因。

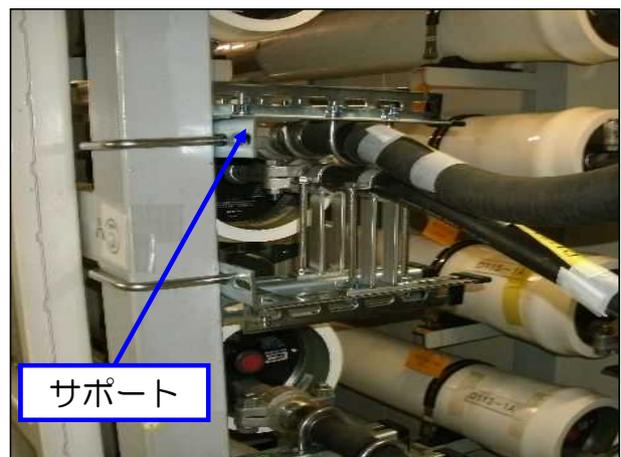


構造図 (イメージ図)

©Tokyo Electric Power Company Holdings, Inc. All Rights Reserved.  
無断複製・転載禁止 東京電力ホールディングス株式会社

## 3. 対策の実施

- ジョイント部にサポートを設置。
- ゴムリングをシール機能により追従性がある材質に変更 (EPDM⇒シリコンゴム)。



サポート設置状況 (対策後)

### ゴムリング材質変更

ゴムリング (対策前)

- ・材質: EPDM
- ・適用温度:  $-8^{\circ}\text{C} \sim 40^{\circ}\text{C}$



ゴムリング (対策後)

- ・材質: シリコンゴム
- ・適用温度:  $-30^{\circ}\text{C} \sim 40^{\circ}\text{C}$

## 4. 運転の再開

- 建屋内RO（A系）は、対策が完了し、2/6より運転開始。
- 建屋内RO（B系）は、対策が完了し、2/17より運転開始。

